

公表

【児童発達支援】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスがーでん		
○保護者評価実施期間	2025年 7月 1日 ~ 2025年 7月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 8月 1日 ~ 2025年 8月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動の報告があり、連携と報告を、保護者様、相談員様や園職員と共有を行うことができている、幼稚園園長や相談員様、保護者様からも報告書を評価していただいた。	個別支援計画以外に2~3か月ごとに児発のみ活動の計画を作成し、関係各所に共有している。	PDCAサイクルを意識した支援の徹底をしていく。
2	子ども1人に対して、1対1以上の職員で支援を行っている。	手洗いうがい、手指の消毒、物品の消毒、換気など、衛生面に十分配慮している。	SNS運用を行い、情報公開をしていく。
3	各職員が担当別で交代で活動を行っているので、多種多様な活動を行うことができている。	発達支援はもちろんだが、身辺自立を意識して支援を行っている。	夏場のベランダプールや気候の良いじ時期の戸外遊びに出かける等して、活動の幅を広げていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流は、当事業所が土日休みのため、現実的に難しい。需要もないと感じる。	ご家族様の考えが評価表によって把握できたので、今後改善していく様にしていく。	保護者からの連絡への対応は、対応可能時間のみ行うことを周知していく。
2	各マニュアルの配布や説明が不十分。(感染症対策や虐待防止、事故防止等)	口頭での説明が難しいため。	感染症対策や、事故防止の各マニュアルを書面にして保護者に配布する。ネットやSNS、ホームページでの公表を行っていく。
3	建物の2階が事業所のため、活動に制限がある。	事業所が2階のため。	ベランダプールや戸外遊びを取り入れることで、活動の幅を広げていく。